

水俣にこの人あり

Vol. 73

水俣市棒踊り保存会



水俣市指定無形民俗文化財「水俣の棒踊り」

水俣棒踊り保存会

【写真上】保存会メンバー（後列右から2人目が山田初喜会長）。踊りは、3尺棒1人・6尺棒1人の2人1組で踊る「片刃」、三尺棒1人・六尺棒2人を2組つくり、6人1組で踊る「三次棒」の2種。

【写真左】海づくり大会で踊りを披露
【写真右】拍手を送られる天皇・皇后両陛下



10月に開催された「全国豊かな海づくり大会くまもと」の海上歓迎・放流行事の会場で、天皇・皇后両陛下から送られた温かいまなざしと拍手。その先には、勇壮な踊りを披露した水俣棒踊り保存会（山田初喜会長）の勇姿がありました。水俣には古くから、棒踊りが複数存在しており、その多くが薩摩地方から伝わったといわれています。その中でも代表的なのが袋の棒踊りです。天正12年（1584年）、島津軍が島原に出兵した際、若き武將川上左京が船出した折、村人がその門出を祝い武運を祈って踊ったことが始まりとされています。

保存会の設立は、水俣が市制施行した昭和24年。3代目会長の山田さんによると、その約2年後、「袋の棒踊り」から「水俣の棒踊り」に改称したそうです。メンバーは山田さん以下、20代から70代の約30人。そのうち踊り手は15人ほどです。

山田会長は「昔は袋の天満宮に踊りを奉納していましたが、今は仕事の都合などで人がそろいません。袋の人は踊りの経験者が多く、見る目が肥えています。そろって練習して、また天満宮で奉納したいですね」と話します。踊った経験がある人に、いかに続けてもらうか。会では、袋中で38年間指導を続けるなど、後継者の育成にも力を注いでいます。海づくり大会前には、会に新たに2人の踊り手が加わり、活気づいてきました。

海づくり大会の日、青空の下に響いた男たちの勇ましい掛け声と歌声、打ち合う棒の音。この日の記憶を胸に、同会はこれからも歌い、踊り継いでいきます。

編集後記

▼手帳を眺めていると、「あんなことあったな」「こんなこと行っただな」と、過去の取材を思い出します。▼撮影で船に乗ったときは波をかぶって腰から下が濡れた。夏のキャンプ場では、15分ほどで17カ所蚊に刺されていました。ある場所では、ロープで海岸に降りるのに命がけ。仕事なのでまじめにやっていますが、でも取材は楽しいです。予期せぬ出来事、素敵な出会い、初めての体験。全てが私を成長させてくれると信じて、明日も頑張るぞ！

▼海づくり大会で水俣市漁業協同組合が栽培漁業部門で環境大田賞を受賞。長年の取り組みが認められてのことかと思えます。▼この大会を次のにつなげるにはどうすればいいか。一人で考えても答えはできませんでした。でも取材をするたくさんの方々の素晴らしい取り組みや、それを進める人々の姿がありました。変革もときには必要かもしれません。積み重ねを続けていく水俣の将来は開けると感じました。取材への協力ありがとうございました。

ウチの家族自慢

水田さん家のクウくん (♂・初野)



朝から「オハヨー、パーチャン」。夜でも「オハヨー、パーチャン」。パーチャンと仲良しです。



朝から「オハヨー、パーチャン」。夜でも「オハヨー、パーチャン」。パーチャンと仲良しです。

自慢のペットを大募集！
写真(返却不可)に、住所・飼い主&ペットの名前・電話番号・性別・コメントを添えて ☎867-8555 (住所記載不要) 水俣市総務課まで。写真データの持ち込みもOKです！

広報みなまた 2013年(平成25年) 12月1日号

編集・発行 水俣市総務課 〒867-8555 熊本県水俣市俣内1-1-1 ☎0966-61-1655 ホームページ <http://www.city.mihama.lg.jp/> ★印刷 尚あすなろ印刷

12

2013, Dec. No. 1287

天皇 皇后 両陛下のご臨席のもと

第33回 全国豊かな海づくり大会

へくまもとへ

10月27日、水俣市で、海上歓迎・放流行事などが行われました

特集は2ページから掲載しています



つなかるう 日本





1_海上歓迎に手を振られる両陛下、2_ヒラメを放流される両陛下、3_水俣棒踊り保存会の歓迎演舞、4_海上歓迎と秀岳館高等学校による和太鼓演奏、5_県立劇場で行われた式典行事プロログで合唱を披露する水俣高校・合唱団みなまの皆さん、6_熊本港での放流行事の様子、7_天草漁港での放流行事の様子、8_ヒラメやカサゴを放流する水俣高校・水俣工業・芦北高校の生徒たち、9_海上歓迎の様子、(5・6・7・9_写真提供熊本県)

海上歓迎・放流行事

第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～

特集フォトレポート

第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～



育もう生命かがやく故郷の海
いのち ふるさと

「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」が10月26日・27日に熊本県で開催されました。27日には水俣市でも放流行事が行われ、天皇、皇后両陛下が来水されました。

この大会は、熊本県の水産業の魅力と水俣の海の情報発信、豊かな海を育む取り組みを推進するため開かれました。

熊本市で式典行事と放流行事、水俣市、天草市でも放流行事などが行われました。水俣市の行事には、天皇、皇后両陛下が臨席されました。

熊本市での式典行事プロログでは、水俣高校・合唱団みなまによる合唱のほか、踊りや郷土芸能などが披露されました。その後、功績団体やコンクール入賞者の表彰、稚魚の受け渡しなどが行われました。くまもと海づくりメッセでは、水俣第二小学校児童2人のほか、3地域の代表者たちが「生命かがやく故郷の海への誓い」を宣

言しました。最後に、大会決議が行われ、次回開催地の奈良県知事に熊本県知事から大会旗が引き継がれました。

天皇、皇后両陛下は来水直後、水俣病慰霊の碑に白菊を手向けられ、深く頭をさげられました。放流行事後は、水俣病資料館で語り部の話に耳を傾けられました。天皇陛下は、「お気持ち察するに余りあると思っています。本当にさまざまな思いを込めてこの年まで過ごしていらしたということに深く思いを致しています」と述べられました。

この特集では、大会を水俣の次のステップにつなげるため、豊かな海と水俣をつくる人たちにインタビュー。大会の様子とともに紹介します。



海づくり大会を終えて 水俣市長 宮本勝彬

穏やかな秋晴れのもと、天皇、皇后両陛下のご臨席を賜り、第33回全国豊かな海づくり大会の放流行事を無事に終えることができました。市民の皆さまに心から感謝を申し上げます。

両陛下は、新水俣駅からエコパーク水俣までお車で移動されましたが、お出迎えに多くの方が沿道へ集まってくれました。予想以上の人数であり、最高の奉迎になったと思います。

水俣棒踊り保存会の皆さんは歓迎演舞を堂々と披露されましたし、水俣病資料館語りの皆さんも両陛下からのお言葉にとても勇気づけられたことと思います。



▲天皇陛下が放流されたヒラメ



水俣での放流行事の前日、熊本県立劇場で式典行事が行われましたが、水俣の子どもたちが水俣の海を守っていくためのすばらしい発表をしてくれました。その他にも、作文や絵画コンクールで水俣の児童生徒が入賞・入選しました。

水俣の美しい海を全国に発信できた有意義な大会でありました。両陛下が水俣湾に放流されたヒラメとカサゴも元気に成長し、必ずや豊かな海をつくってくれることでしょう。



慰霊の碑



(写真提供熊本県)

語り部



1_語り部・緒方正実さんの話をお聞きになる両陛下、2_皇后さまと杉本肇さん・杉本雄さん・永本賢二さん・川本ミヤ子さん・川本愛一郎さん・緒方さん、3_前列左から上野エイ子さん・金子スミ子さん・吉永理日子さん・前田美恵子さん・前田さん作詞の曲「ピンクの花が好き」を演奏する柏木敏治さん、(写真提供熊本県)

資料館設立の趣旨や来館者の状況、水俣病発生の経緯と歴史的な流れ、水俣病問題を克服していくための取り組みなどについてご説明するなか、両陛下から多くの質問をお受けしました。

時おり説明した事柄より深い内容での質問をいただいた

水俣病資料館

島田竜守・館長



(写真提供熊本県)

語り部の講話後、予定時間を過ぎながらも語り部一人一人に最後までお声かけをいただき、両陛下のお心遣いに深く感動を覚えたところです。

今回の水俣病資料館への両陛下ご来館に尽力いただいた熊本県ほか、関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。

たり、資料や写真パネルを真剣にご覧になる姿を拝見し、両陛下とも水俣病問題について深い想いをお持ちであると感じられました。特に、皇后さまが胎児性水俣病の患者さんの写真を長い時間ご覧になっていた姿が印象に残っています。

水俣病資料館語り部の会

緒方正実・会長



私たち水俣病資料館語り部の会は10月27日、初めて水俣を訪ねられた、天皇、皇后両陛下と懇談の機会を得ました。

両陛下にとっては水俣病患者と初めての懇談です。水俣病患者として水俣市民として、直接お会いする喜びと初めて体験する緊張が交錯する中での歴史的な出来事でした。

語り部の会を代表し、会長の私は、「正直に生きる」と題し普段行っている語り部講話を12分間に短縮して両陛下に聞いていただきました。

水俣病の被害を受けた一人の人間として水俣病と正直に向かい合えなかったことでさらに苦しい人生へとたどったことや、「水俣病公式確認

ら半世紀以上経った今でもいろいろな問題を残し、水俣病は終わっていないことを知っていただきたい」とお話ししました。両陛下は講話を真剣に聞いてくださいました。

講話後、天皇陛下から、「国民が真実と向かい合うことを強く希望します」と約1分間にわたり異例なお言葉をいただきました。今回の講話は天皇陛下から希望されたと感じています。水俣の本当の今を知りたいとの強い願いからだったと思います。天皇陛下のお言葉「真実と向かい合う世の中」にある深い意味とは何かを考えながら、これからの水俣市づくりへ役立てなければならぬと思います。

その後、語り部の前田恵美子さんの詩を歌にして両陛下に聞いていただきました。

両陛下から語り部全員に対してもお言葉をいただきました。私たちはこのお言葉を大切にしながら、これからも水俣病の教訓を世界中の人たちに伝える活動を続けていきたいと心新たに感じています。



1_ 昭和43年4月10日に水俣駅での市民の送迎に応えられる皇太子ご夫妻（当時）、2・3_ 水俣駅のホームはたくさんの人であふれた、4_ 今回の来水窓のイラストで歓迎、5_ 新水俣駅はたくさんの人であふれた、6_ 徳富蘇峰記念館前で旗を降る人々、7_ 笑顔で市民に手を振られる両陛下、8_ 沿道はたくさんの人出、9_ 新水俣駅を出発される両陛下



「豊かな海づくりフェスタ 2013」
水俣・芦北「うまかもん・みやげもん市場」「ふるさと芸能祭」会場
1_ お魚口ポットに手を触れる子どもたち、2_ JAあしきた「ダイコンのふるまい」でダイコンを配った子どもたち、3_ 森下誠さんの「水俣の海」水中写真展、4_ おなじみ「やうちブラザーズ」、5_ 魚にふれる子どもたち、6_ やうちブラザーズで腹がよじれます、7_ しらす料理レシピコンテスト表彰式、8_ つなぎ舞鶴太鼓、9_ 水俣のビッグバンド「Big John TENTA」

今回、両陛下がおいでになり、水俣の海が全国的に注目を浴びて良かったです。海に流れ込む川の水は山が蓄えたもの。水俣に多いスギやヒノキの山は、適切な管理をすればきれいな水を作り出します。でも、間伐が遅れたり、広い面積を皆伐したりすれば無理。健全な森にはお金が行くような制度がほしいです。また、せっかくなきれいな水が流れても、水俣川がダムや堰で分断されているのが残念です。魚やカニが上り下りしやすい川を取り戻す公共事業を期待します。愛林館の21ヘクタールある水源の森は、今後も仲間と育てていきます。

久木野 愛林館 沢畑亨・館長



地元水俣の海や川で生き物たちと遊んで育ちました。その後、ダイバーになり平成20年の春に水俣へ帰郷。漁協の協力を得て、潜ってみると透明度の良さ、海藻の森に群れるメバルの幼魚など生き生きとした故郷の海にあらためて感動しました。四季それぞれに海の表情があり、市内・外から潜りに来た方をガイドしています。みな豊かな海に感動し水俣のイメージを一新して帰られます。今後は、潜る範囲を川にも広げる予定。川は海へとつながります。海だけでなく川の生き物や生態を紹介したり、川の中の清掃作業にも取り組んでいければと考えています。

水俣ダイビングサービス シーホース 森下誠さん



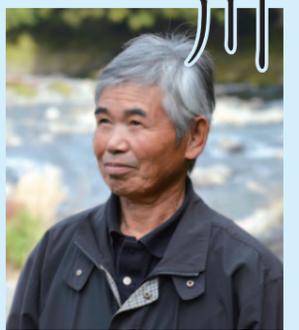
海づくり大会では、組合員166人を代表し、漁協から4組5艘の漁船が海上パレードを披露しました。前日、熊本でのレセプションでは、天皇陛下に「海藻の森づくり」の取り組みなどをお伝えし、「海はきれいになりましたか」とお言葉をいただきました。今大会の成功は一組合員としても喜びにたえません。水俣の魚はおいしい。地元でとれたものをもっと地元で食べてもらえ、そんな取り組みを行いたい。また、組合員がとった魚を、漁協でまとめて加工などして漁協として売ることが目指し、これからを担う若者たちのためにも、仕組みづくりを進めます。

水俣市漁業協同組合 前田和昭・組合長



海づくり大会のイベントで4月、幼稚園児とアユを放流しました。稚魚が川を上っていき姿に園児が手を振っていた光景を今も覚えています。川漁協は組合員が49人、構成年齢は年々上がっています。豊かな川を守るため、アユやウナギ、モクズガニの放流を毎年続けています。そのかきもあってか、市外からアユ釣りなどに訪れる人もいます。近頃、子どもたちが川に親しむ機会が少ないように思います。昔ながらの手作りの竹さおやウキなどの作り方を伝えたり、安全に川で遊べるような機会を作ったりと、これから協力団体に呼びかけながら進めていければと思います。

水俣川漁業協同組合 上村豊彦・組合長





絵画コンクール
小学校高学年の部【熊本県知事賞】
「水俣の海をきれいにしよう」
湯出小学校4年 永野七星

市長表敬時の永野さんのコメント

表彰式で両陛下にお会いできてうれしかったです。一生の思い出になりました。天皇陛下から「これからも絵を描くのを頑張ってください」と言ってもらいました。絵を描くのがもっと好きになりました。これからも水俣の海を大切にしていきたいです。



絵画コンクール
中学校の部【入選】
「茂道の海の夕方」
水俣第一中学校3年 田中ゆりな

市長表敬時の田中さんのコメント

学校で美術部の部長をしています。先生が市内の風景を写真に撮ってきてくださり、その中から選んで描いたのがこの作品です。夕日が美しく輝いていて、とてもいい景色だと思います。この景色を描いて、本当によかったです。



▲【写真左から】杉本麻以さん（二中・2年）、田中ゆりなさん（一中・3年）、永野七星さん（湯出小・4年）

「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」

作文・絵画コンクール受賞者・

海づくりメッセージ発表者

県立劇場での式典行事では、絵画や作文、習字のコンクール表彰式があり、水俣市から小学生1人、中学生2人が賞を受賞しました。11月12日には市役所で、宮本市長に受賞の報告を行いました。

さらに式典行事の中では、水俣第二小学校の児童2人が「くまもと海づくりメッセージ」生命かがやく故郷の海への「誓い」を発表しました。受賞作品とともに紹介します。

作文コンクール 中学校の部

【環境大臣賞】

「守りたい父の笑顔」

水俣第二中学校2年

杉本麻以

私は海が大好きだ。小さい時から大好きだ。これは漁師である父の影響もあるかもしれない。父は自然とともに生きていく。父は早朝から海に出て、船を動かして海を見つめ、魚の群れをねらっている。そして、いつもたくさん魚を連れて帰ってくる。大漁の時のうれしそうなお顔が大好きだ。でも、最近はその笑顔が少しずつ減ってきている。魚が減ってきているのだ。私の住んでいる水俣の海はかつて「のさりの海」と言われ、たくさんの魚貝類が住みつく海だったと聞いたことがある。でもその海は「水俣病」という言葉が知れ渡ると同時に言われなくなっていく。しかし、水俣の漁師は諦めることはなかった。水俣の海を再び「のさりの海」と言わせるようにするために、様々な活動に取り組んだのだ。その活動は現在（いま）も続いていて、「環境モデル都市水俣」と呼ばれるまでになったのだ。水俣病からの再生のスピードは早いもので、本当にある悲劇が起こった海なのかと思

わせるほどだ。

近年さまざまな環境問題が起きている中、やはり、私の住んでいる水俣の海の魚たちも、次々と悲鳴をあげている。住む所が少なくなり、数が減ってきているものを始め、地球温暖化や海のごみなどにより生きることが難しくなっていくものもある。自然の中で生きていくことが難しくなった現在（いま）。その原因は、他にもない私たちが人間一人ひとりだ。

しかし、自然を壊してしまっただけで、再生していきけるのは人間にしかできないことだと私は思う。自然の恵みがあるからこそ、私は生きていけると考えるから、自然環境に対して積極的にいられるのではないだろうか。「ゴミはゴミ箱へ」当たり前なことなのかもしれない。しかし、この小さな心遣いが初めの一歩となつて自然を守っていく心へと変わっていくのだと思う。

雨上がりの空に差し込んだ太陽の光で虹が見えた。それだけで人は感動できるものなのだ。北国の空にオーロラがみえる。アフリカのサバンナで動物達が一生懸命生きていく。夜空にたくさんの星がみえる。プラネタリウムなんて映像を映しだして

たくさんの感動があるはずだ。水族館で飼育され、守られている安全な場所で暮らしている魚よりも、危険と隣合わせで一生懸命生きていく魚のほうが、勇ましく感じられないだろうか。自然界という厳しくも美しいところで生きていくからこそ、人はほんの些細なことでも感動できるのではないだろうか。

まずは、身近な自然に問いかけてみてほしい。自分の行動を見直し、自然の大切さを再確認できたのであれば次にする行動はもう分かっているだろう。ほんの小さなことでもいい。それだけで未来は変わる。一番大切なことは「自然を守ろう」「命を守る」というやさしい気持ちだと思おう。世界中のたくさんの人に大切な「故郷の海」を守ってほしい。これが私の強い気持ち、強い願いであることは、これからは変わらない。そして、父の笑顔を見れる日が増えることを願って……。

【原文のまま掲載】

市長表敬時の杉本さんコメント
「父が漁師で、大漁のときが印象的でした。魚が最近減ってきて環境問題になっています。環境モデル都市水俣でも、人によって意識の高低を感じます。一人一人が意識を高めて誇りを持つるまちななればと思います」

▲【前列左から】くまモン（県庁）、乙益千紘さん（二小・6年）、中村萌乃さん（二小・6年）（写真提供熊本県）

© 2010 熊本県くまモン

式典行事 海づくりメッセージ
水俣第二小学校6年 中村 萌乃さん 乙益 千紘さん

私たちの学校は、「かがやきの海・八代海」に面する日本で唯一の環境首都・水俣市にあります。八代海は、太刀魚やヒラメ、カサゴ、クルマエビ、マダイなど、たくさんの魚が泳ぐ豊かな海です。命かがやく八代海を守るため、私たちの学校では、植樹祭、花植えのボランティアに参加しました。活動を通じて、海と山、そして自然とのつながりを実感することができました。豊かで穏やかな八代海も、かつて水俣病が発生し、たくさんの人々の尊い命が奪われました。私たちは、みんなの力で蘇ったこの命あふれる八代海をずっと守っていかなければなりません。海は世界とつながっています。私たちと世界をつなぐ「かがやきの海・八代海」を未来へ残していきます。



水俣市消防団 平成25年度火災防御訓練

11月3日早朝、湯出地区で火災防御訓練が行われました。訓練には、市消防団から地元の第5分団をはじめ、第2分団・第3分団が参加。「火災警報発令下の強風時に湯出光明童園で火災が発生した」ことを想定し、水俣芦北広域行政事務組合消防本部の指導のもと、消火活動(火点への放水)、中継送水などを行いました。



鶴水荘前の橋の上から川へホースをおろし、水をひく



湯出光明童園前で火点へ放水



親水護岸から海へ向けて放水(県の防災ヘリ「ひばり」も参加)

第11回熊本県下消防大規模災害対応訓練

11月11日・12日、熊本県下の消防本部がエコパーク水俣に集結し、「第11回熊本県下消防大規模災害対応訓練」が行われました。訓練は「市中心部を襲った大地震により、大災害が発生した」との想定で、県内消防機関の初動体制の確立、県内応援隊の集結、消火活動などを行いました。



県下消防本部が集結

これまでの献身的な活動に敬意と感謝を込めて
—退職消防団員感謝状贈呈式—

11月1日、もやい館で「退職消防団員感謝状贈呈式」が行われました。今年度退団者のうち5年以上勤務した28人を代表し、元第1分団分団長・淵上学さん(長野町)に、宮本市長から感謝状を贈呈しました。退職消防団員代表謝辞では、淵上さんが「先輩や同僚に恵まれて今までやってこられたのは、団員として幸せなことです。退職しても消防団活動への協力は惜しみません」とあいさつしました。



▲感謝状贈呈



▲代表謝辞

10/16 第29回水俣芦北地区屋内消火栓操法大会

水俣芦北広域行政事務組合消防本部で開催(写真:チーム白梅)



11/13 第9回水俣芦北地域幼年消防大会

市立総合体育館で開催(写真:水俣幼稚園のバルーン演技)



春夏秋冬



水俣市長

宮本 勝樹

天皇、皇后両陛下をお迎えしてから幾日経ったでしょうか。いまだに慰霊碑に捧げられた、白菊の花の香りと、その表現しがたい気高さが水俣のあちこちに残っているように思えます。

私は前日の夜の宿泊先で、衆議院議長、大臣、知事さんらとお出迎えに並びました。お二人の姿が見えた瞬間、何とも全身に震えがくるような思いでした。近寄ってこられ、「水俣の市長さんですか、ご苦労さまです」とお言葉を掛けていただきました。「ありがとうございます」の言葉を出すのが精一杯だったように思います。後で伺った話ですが、台風が心配されたため、宮内庁内では水俣へはどうかという話し合いになったそうですが、両陛下の「水俣へは行きたいですね」とのお言葉で、決まったそうです。

慰霊碑への先導が、私の最初の役目でした。歩き方、両陛下との距離のとり方、速度など、何回も練習をしました。当日、行きはよかったです。帰りは、「もう少しゆっくり」と係の方から指示がありました。やはり緊張していたのでしょう。お食事もご一緒させていただきました。何を食べたのか思い出せません。70分の時間がとってあり、いろいろなご質問を受けました。人生で一番集中していたので、何とかお答えすることができたと思います。

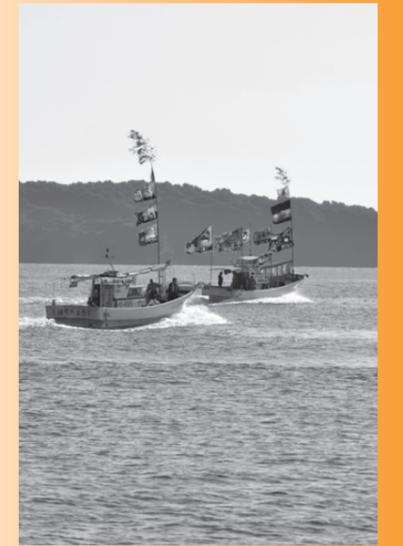
お帰りの新水俣駅で、皇后陛下が優しく「水俣の皆さんをよろしくお願ひします」。そのお言葉に日本中のすべての悲しみ、苦しみも、一手に引き受けておられる神々しさを感じたものです。

新幹線の後を追いつながら、無意識の中でこれ以上下げられないほど、頭を垂れている自分がありました。



新水俣駅でのお見送り

今月の表紙



海上歓迎の様子(親水護岸)

10月に開催された「全国豊かな海づくり大会」。海上歓迎では、旗を掲げた漁船がきらめく海を進んでいく、美しくも勇ましい光景が見られました。この光景を、この海を、いつまでも大切に守り続けていきたいと思います。

(10月27日撮影)

CONTENTS_目次

- 02 第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～
- 10 市長コラム「春夏秋冬」
- 11 トップニュース「災害に強いまちを目指して」
- 12 表彰・叙勲紹介
- 14 人権作文&童話発表
- 15 市民文化祭・グランツール九州2013
- 16 市政ニュース
- 20 まちのわだい
- 22 市役所からお知らせです
- 27 「郷土水俣の偉人 徳富蘇峰」&「チャリぞ〜とチャリピカくんのみなまた探検」
- 28 暮らしの情報
- 32 秋の文芸特集
- 34 水俣にこの人あり「水俣棒踊り保存会」

水俣市役所は、環境管理の国際規格「ISO14001」を自己宣言しています。市役所では再生紙を使用、両面印刷で枚数を抑制し、その後リサイクルしています。「広報みなまた」に使用している紙もリサイクルできます。各家庭や事業所などでもご協力をお願いします。



7つの個人や団体を表彰

市政の発展に貢献した人などを表彰する平成25年度水俣市表彰式が11月20日、市役所で行われました。受章者と受章理由を紹介します。(敬称略)

市政功労章／自治振興(消防)

森山伸一(古城)

昭和47年4月に市消防団に入団以来、平成21年6月まで37年余り、消防団活動に従事。昭和59年2月、第一小学校の火災発生時には地元消防団員として消化活動にあたった。平成10年4月からは副団長を務め、住民を災害から守るため、団長の補佐、団運営に尽力。平成15年7月の宝川内・深川新屋敷地区の豪雨災害時には、連日、行方不明者の捜索を指揮した。
平成11年：消防庁長官表彰・永年勤続功労章
平成25年：瑞宝単光章

市政功労章／社会福祉

庄野和枝(初野)

昭和49年4月から児童養護施設光明童園で保育士として勤務。現在は主任保育士を務め、入所児とその保護者、職員に安心感を与える存在となっている。地域社会からの信頼も厚く、第二中学校コミュニティスクールの推進委員、水俣幼稚園理事を務めている。

務めている。これまで、市教育委員、就学指導委員、ふれあいのまちづくり推進委員などを歴任。
平成18年：厚生労働大臣賞
平成25年：瑞宝単光章

善行章／環境美化

田中澄雄(丸島町)

平成15年頃から、班内の住宅周辺、班外の空き地、付近の川沿い、塩浜グラウンドフェンス沿いの草刈りを行い、刈り取った草はリヤカーで自宅に運び処理するなど、地域の環境美化に貢献し、周辺住民に感謝されている。

善行章／環境美化

一期和義(桜井町)

平成10年頃から、肥薩おれんじ鉄道水俣駅裏、桜井町1丁目の住宅地の一角にある、約250㎡の公園(市有地)の草を、自己所有の草刈機で刈り取り、処理している。この場所は、小学生の登校時の集合場所、ラジオ体操の場となっており、児童・保護者から喜ばれている。

功績章／その他の功績(植物学)

自然保護 椎葉昭二(牧ノ内)

元中学校教諭、定年退職後は水俣高校講師、県環境センターで環境教育指導者(植物分野)として活躍。

これまで、県自然環境審議会自然保護部委員、市文化財審議会会長などを歴任するとともに、新水俣市史を一部執筆。現在は水俣市北自然観察会会長、実生の森実行委員会アドバイザーを務め、無田湿原の調査・保全活動には、60年以上関わっている。
平成3年：くまもと環境賞
平成15年：環境水俣賞(水俣市民賞)

功績章／文化機械工作

水俣工業高校機械工作部

水俣工業高校機械工作部単3電池10本、2セットを使用する自作の電気自動車が、1時間にどれだけ走行できるかを競う「エコレース」に平成20年度から出場。九州各地の大学・専門学校・企業チームも出場する中、6連覇を達成した。

功績章／スポーツ(カヌー競技)

附則水俣高校・水俣高校・水俣工業高校カヌー部

「平成25年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技」において、女子カヤックペア500m優勝・200m7位、カヤックフォア500m準優勝・200m6位、総合5位。男子はカヤックフォア6位。男女共、全国大会に3年連続出場、とりわけ女子は連続入賞を遂げている。県大会では、カヤック6種目中、4種目で優勝。

各分野で尽力された皆さん
受章おめでとうございます

高齢者叙勲・秋の叙勲

【叙勲(瑞宝双光章)】



森山 敬治さん
(初野)
元水俣市立
葛渡中学校校長

昭和19年3月に熊本県立青年学校教員養成所を修了して青年学校助教諭となり、昭和23年3月から小学校教諭として教諭人生をスタート。教諭時代は水俣第二・第三中学校などに勤務。研究主任として校内での授業研究の推進、教務主任として教育計画の立案・職員の指導などに尽力した。昭和45年から7年間葛渡中学校教頭、昭和52年から芦北町丸米小学校校長となり、昭和56年から退職する昭和60年まで再び葛渡中学校に勤務。長年にわたり各学校の教育振興に貢献した。

【叙勲(瑞宝双光章)】



福田 政人さん
(栄町)
元津南保育園園長
現水俣保育園副園長

昭和22年1月に熊本県警察学校に入校し、同年10月に巡查を拝命。昭和33年まで警察官として勤務した後、専門学校理事長などの職を経て、昭和44年4月に社会福祉法人水俣福祉会を設立。昭和45年12月には津南保育園(津奈木町)を設立し園長に就任した。平成18年に園長を退任後、副園長に就任。平成20年からは水俣保育園副園長に就任し現在に至る。葦北郡保育園協会会長や日本保育協会熊本県支部副会長などの経歴もあり、長年にわたり社会福祉事業に貢献した。

寄ろ会みなまたが
「平成25年度全国過疎地域自立促進連盟会長賞」を受賞!

10月10日・11日に長崎県で開催された「全国過疎問題シンポジウム2013 inながさき」で、全国過疎地域自立活性化優良事列表彰の授賞式が行われ、寄ろ会みなまた(下田國義会長)が「平成25年度全国過疎地域自立促進連盟会長賞」を受賞しました。

同会は、地域のつながりを作り直そうと平成3年に発足し、「ないものねだり」から「あるものさがし」への転換を活動テーマに地域住民自らが寄り合い、話し合い、地域資源の再発見とその活用を図りながら、環境に配慮した地域づくりを行っています。

平成17年からは、地域のさらなる活性化を図ろうと「菜の花」に着目し、休耕田を活用した「菜の花のまちづくり」に取り組むなど、地域コミュニティ形成への貢献が評価され、受賞に至りました。



10月30日、市役所で受賞報告



◀第一小学校で「菜の花あかり」づくり



◀菜の花の刈り取り作業後、参加者で記念写真

平成25年度「全国中学生人権作文コンテスト熊本大会」

一中・堀さん「特別賞 NHK熊本放送局賞」受賞！



「水俣と向き合う」
水俣第一中学校3年 堀 真子

私はこれまで小学校から水俣病について学習してきました。水俣病患者さんのお話を聞いたりする中で差別や偏見があり、とても苦しんでこられたということを感じました。そして、私達がこの現実を伝えていかなければならないと思います。以前こんなことがありました。テニスの試合で違う県を訪れる機会があり、いろんな県のチームと戦いました。そんな時あるチームの人が「あのチーム、水俣病が起った水俣の中学校じゃない？」というふうに言いました。私はそれを聞いた時、とてもいやな気持ちになりました。まだやっぱり偏見があるのだとがっかりしたし、悔しかったです。私もその場で注意したらよかったのにできませんでした。授業であれだけ『間違っている知識をもっている人には正しいことを教えよう。』というふうに学習したのに言えなかった自分にも後からがっかりしました。結局顧問の先生が相

手チームの監督に、「間違っている。」というふうに言われて下され、発言した生徒達にも話しながら謝ってくれました。私はびっくりしました。さっきまで『水俣病の水俣だ』と言っていた人達が泣きながら申しわけなかったと謝ってくれたのです。私はその時思いました。偏見がなくなっていないという現状はとても悲しかったけれど、こうやって誰かが正しいことを教えて、それを理解してくれ、少しでも水俣への偏見がなくなってくれるのはうれしいことだと思います。相手チームの人達もこれで間違った知識をもった人達に正しいことを伝えていってくれるでしょう。

このように今私達にできることは、正しい事を様々な相手に伝え続け、水俣の再生に一つでも近づけることです。今回の事では自分から正しい事を教えることができなかったけど、次もまたこのような事があった時は絶対自分の口で伝えていこうと思います。そして、自分の手で、水俣への偏見を、なくしたいです。また、正しい知識を教えるだけではなく環境問題にも向き合い、美しい自然がいっぱいの水俣を守っていきたく思います。そして今一番思うことは、こんな美しい水俣に生まれきてよかった、ということです。これまでの私は、まだまだ「水俣」と向き合うことができていなかった、という事を、テニスの試合での出来事を通して思ったのでこれからの私は、しっかりと「水俣」の過去、現在と向き合いながら、自分たちが創っていくべき未来を自覚し行動していきたいです。また、もう二度と差別や偏見という過ちがくり返されないようにまずは自然を大切に、水俣病などといった公害を起こさないようにしたいです。今の水俣は確かに美しい町だと思えます。しかし、川にゴミが落ちていたり、お店のゴミ箱に分別しないでゴミを捨てる人がいたりまだまだの部分もあります。だから、一日でも早く美しい完璧な町をつくれるように私は、学校で行われているコミュニケーション活動に積極的に参加するなど、身近な事からがんばっていこうと思います。差別や偏見があったという過去は消すことはできないけれど、現在の、そしてこれからの未来はきつと変える事ができると思います。まだ偏見をもっている人がいるならば、その人達には、偏見や差別でいやな思いをする人が少しでもいなくなる

ように、しっかり正しい知識をもってもらいたいです。

【原文のまま掲載】

第52回熊本県児童発表大会に水俣から2人の児童が出場！

県読書推進運動 協議会長賞受賞

協賛会長賞受賞

10月5日、熊本市のアスナル富合で、「第52回熊本県児童発表大会」が開催されました。大会には県内11地区の代表児童23人が出場し、童話や民話を暗唱しました。

水俣・芦北地区からは、十河明依さん（一小・3年）、平石莉乃さん（湯出小・6年）が代表として出場し、十河さんが県読書推進運動協議会長賞を受賞しました。



▲県大会に出場した十河さん(左)と平石さん

第55回熊本県芸術文化祭参加行事
第60回水俣市民文化祭
—創造・感動・美— を開催しました

市・市教育委員会・市文化協会が11月8日から10日まで、第60回水俣市民文化祭を開催しました(菊花展は6日から)。期間中はもやい館で総合展示と菊花展、市文化会館で市合唱祭と芸能のつどいを行い、参加者が日頃の活動の成果を披露しました。市文化会館前では市地域婦人会連絡協議会によるバザーも行われました。



市合唱祭(シルバーコーラス)



総合展示(プリザーブドフラワー)



バザー



芸能のつどい(ダンススポーツ)



菊花展



芸能のつどい(宝川内白太鼓踊り)

高松宮賜杯 第62回西日本各県対抗九州一周駅伝競走大会
グランツール九州2013 62年の歴史に幕

10月27日から11月3日まで、グランツール九州2013が開催されました。西日本各県9チームが参加し、全8ステージ・51区間、総走行距離739.9kmを駆け抜けました。10月30日の第4ステージでは、芦北町湯浦から水俣入りした選手が肥薩おれんじ鉄道水俣駅前を中継地点に、鹿児島県出水市へ向かいました。

熊本県勢は総合成績6位。水俣市からは緒方卓思さん(JNC株)、田上朋史さん(水俣市役所)が出場しました。

62年の伝統あるこの大会は今年が最後となり、長い歴史に幕を下ろしました。



新水俣橋



水俣駅前中継所



水俣駅前中継所



新水俣橋



水俣駅前中継所付近

市政 ニュース

来園者20万人を突破！

ローズフェスタ秋・バラ園20万人突破

ローズフェスタ実行委員会が11月2日から17日まで、エコパーク水俣バラ園で「ローズフェスタ秋」を開催しました。訪れた人たちは香り高い秋のバラとともに、クイズラリーやコンサート、スイーツカフェなどを楽しみました。9日には、平成21年の開園から5年目で、春・秋のフェスタ期間中の来園者が通算20万人を突破。宇城市から家族で訪れた小鉢敬介くん(右から2人目)と家族で、エコバラちゃんと記念撮影。



▲20万人目の来園者となった小鉢敬介くん(右から2人目)と家族で、エコバラちゃんと記念撮影

水俣高校の生徒が、水銀被害の経験地域を訪問

高校生によるスロベニア・イドリア市との交流事業

水俣病発生地域の次世代を担う子どもたちの育成を図るため、市は9月21日から27日まで、水俣高校の2年生6人を欧州スロベニアへ派遣しました。同国イドリア市には、かつて世界第2位の規模の水銀鉱山があり、水銀による公害を経験した水俣市と友好関係を築きたいとの親書を受け、市は平成17年から交流しています。平成23年には宮本市長もイドリア市を訪れました。



▲水俣病に関する発表を行った高校で

生徒たちはイドリア市長を表敬し、水銀鉱山閉山後のまちおこしなどについて話を聞いた後、現地の高校へ体験入学。同校の生徒60人を前に、全員で水俣病に関する発表を行いました。帰国した生徒からは、「過去に失敗があったからこそ今のイドリアや水俣がある。だから私たちに美しいまちを永遠に守っていく責任、義務がある」などの感想が寄せられました。



▲イドリア市の水銀鉱山跡の見学



▲スロベニアの日本大使館も訪問



▲帰国後、水銀条約外交会議で派遣報告

自らの経験と想いを後世へ

水俣病資料館新規語り部・南アユ子さん

市立水俣病資料館に、約5年半ぶりに新しく語り部が加わりました。語り部となったのは南アユ子さん(塩浜町)で、9月26日に市役所で、宮本市長が委嘱状を交付しました。

南さんの父親は市の漁協職員で、水俣病を発症し亡くなりました。語りの内容は、その当時の暮らしや漁師とのやり取り、自身も抱える水俣病の症状などを中心に行っています。



▲宮本市長から委嘱状を受け取る南さん(左)

旗とバッジで活動をアピール

南九州西回り自動車道の早期完成へ向けた要望活動

民間団体で構成する南九州西回り自動車道早期実現期成会(坂口俊一会長)が、要望活動を強くアピールするため、「くまモン」をデザインに使用したのぼり旗とピンバッジを作成しました。

11月13日・14日にはこれらを持ち参り、熊本県建設促進期成会(宮本勝彬会長)とともに、国土交通省、地元選出国會議員などを訪問。南九州西回り自動車道の早期完成と予算の確保を要望しました。



▲のぼり旗とピンバッジ(写真右下)の完成を報告し、自動車道の早期実現に向けた活動に意欲を見せる坂口会長(右)

偉人の貴重な映像も公開

徳富蘇峰顕彰会

市蘇峰会(伊藤一哉会長)が11月2日、市民館で「徳富蘇峰顕彰会」を開催しました。今年には蘇峰の生誕150年を記念し、元熊本大学教授の中村青史さんによる記念講演や、中村さんと熊本近代文学館・井上智重館長の対談が行われました。

また、蘇峰が水俣を最後に訪れた際の貴重な映像の公開もあり、参加者は在りし日の偉人の姿を見つめながら、遺徳を偲びました。



▲徳富蘇峰の貴重な映像を公開

市政 ニュース

巡って学ぼう、偉人と故郷

「郷土の偉人を学び、地域を散策しよう」

市青少年育成市民会議（宮本勝彬会長）が11月17日、小学生を対象に、郷土の偉人を学び、地域を散策してさまざまな体験を行うイベントを開催しました。

参加したのは、市内の小学4年から6年生14人。蘇峰記念館と蘇峰・蘆花生家を見学し、徳富蘇峰の足跡について学習しました。散策では久木野地区を訪れ、愛林館でたき火バーナムクーヘンや豆腐づくり、うどん打ちを体験しました。



▲徳富蘇峰・蘆花生家では、市蘇峰会の伊藤一哉会長（右）の講話もありました

特産焼酎今年も作ります！

「芋焼酎水俣あかり」原料芋の収穫

水俣特産焼酎づくり実行委員会 沢畑亨代表では昨年引き続き、水俣特産焼酎づくりを行っています。11月9日にひばりヶ丘の畑で、原料となる芋「黄金千貫」の収穫を行いました。市民ボランティア35人で、約3トンを収穫。参加者は「今年の芋は大きい！」と豊作を喜びました。

今回は昨年の倍となる4千本の出荷を見込んでおり、来年3月頃完成する予定です。



▲ひばりヶ丘（休耕地を活用）の畑で、原料芋の収穫

図書館で1日中楽しもう

みな図書まつり2013

市立図書館が11月3日、同館とその周辺で「みな図書まつり2013」を開催しました。無料の古本市や昔遊び体験、おはなし会、人形劇などが行われ、家族連れなど多くの人が訪れました。

また、図書館を多くの人に利用してもらおうと、来館者・新規登録者へ焼き芋や新米つかみどりのプレゼント、5冊以上借りた人を対象にしたお楽しみ抽選くじなどもありました。



▲お楽しみ抽選くじ、「何が当たるかな？」

どんな企業か行ってみよう

産業団地まつり・リサイクルまつり

11月9日、産業団地まつりが開催されました。水俣産業団地を中心に立地している企業などを知ってもらおうと開催しているもので、今回で5回目となります。訪れた約800人は、賞品が当たる工場見学スタンプラリーやゲームなどを楽しみながら、普段は入ることのない団地内を興味深い様子で散策していました。

会場では、リサイクルまつりや朝市も同時開催されました。



▲喜楽鋳業前では、自分でわたがしづくりができるコーナーがあり、順番待ちの列ができていました

自分の健康を振り返る

水俣市健康まつり

市は11月3日、もやい館で健康まつりを開催しました。健康づくり作品の表彰やバザー、感染対策の正しい体験などがあり、多くの人でにぎわいました。

健康チェック・相談コーナーでは、血管年齢や筋肉量などの測定、栄養や禁煙の相談などがあり、順番待ちの列ができるほど。医師や専門家のアドバイスも行われ、参加者にとって、自分の健康について振り返る1日となりました。



▲歯科医師による歯科検診で、虫歯がないかチェック

環境学習の拠点が20周年

県環境センター開館20周年

環境に配慮した行動を推進していくため平成5年8月に開館した県環境センター（明神町）が、開館20周年を迎えました。記念企画として、11月17日に同所で「県環境センターフェスティバル」が開催され、記念式典・講演会、リ・グласアートやエコちぎり絵のエコ創作コンテストなどが行われました。



▲リ・グラスアート体験



▲NHK気象予報士・平井信行さんによる記念講演

防災行政無線の内容が聞き取れないときは、
☎62-6222で内容確認できます（火災は☎63-6666）

市役所からお知らせです

都市計画道路

都市計画道路変更案の縦覧を行います

市は、熊本県と協働で14路線ある水俣都市計画道路のうち8路線の見直しを行っています。

昨今の社会情勢の変化や人口の減少に伴い、都市計画道路としての計画の必要性を見直し、縮小や存続・廃止の検討を行いました。これに伴い、都市計画道路の変更案を作成しました。今回、都市計画法に基づき、変更案の縦覧を行います。

（11月29日（金）・30日（土）、もやい館で19時から都市計画道路見直し素案説明会を開催）

今後の都市計画決定の手続き

公告・縦覧（今回）↓意見書の提出↓市都市計画審議会（1月中旬）↓県都市計画審議会（1月下旬）↓都市計画決定告示（3月）
■縦覧期間 12月13日（金）～27日（金） 8時30分～17時15分（土・日曜日、祝日を除く）

健康



無料クーポン券で、がん検診を受けましょう！

クーポン券の有効期限が残りわずかになりました。まだ検診を受けていない人は、次の要領で受けましょう！

■利用期限 平成26年2月28日（金）まで

■対象・券利用可能機関（年齢基準 H25年4月1日）

種類	対象者	クーポン券利用可能機関
子宮頸がん	20・25・30・35・40歳の女性	水俣市立総合医療センター、出水総合医療センター、本田レディースクリニック、境田医院、市保健センターでの追加健診
乳がん	40・45・50・55・60歳の女性	水俣市立総合医療センター、出水総合医療センター、市保健センターでの追加健診
大腸がん	40・45・50・55・60歳の男女	市保健センターでの追加健診時（平成25年1月26日（日））に受けられます。市保健センターへ申し込みが必要です。
肝炎ウイルス		

縦覧場所

水俣市役所都市政策課
芦北地域振興局土木部技術管理景観課
熊本県土木部道路都市局都市計画課

意見書の提出

都市計画変更案について市や県に意見書を提出することができます。提出手続きなどは、問い合わせてください。

意見書提出期間

縦覧期間と同じ
■意見書提出・問い合わせ 水俣市都市政策課 ☎61-1618

育児



平成26年度学童クラブ児童を募集します!!

学童クラブを利用する児童を募集します。

学童クラブとは…

学童クラブでは、放課後や夏休みなどに家庭に代わって小学生を預かります。1年ごとの申請で、現在利用中の人もあらためて申請が必要です。障がい児で利用

を考えている場合は、別途相談してください。

保護者は各クラブの「運営委員会」に入会し、運営・活動に協力していただきます。

受付期間

12月12日（木）～20日（土・日曜日を除く）

対象

平成26年4月に一、二小、袋小に通う、おむね1年生から3年生で、保護者が仕事などで昼間家庭にいない児童

提出書類

①申込書、②家庭で児童を保育することができることを証明する書類（雇用証明など）

利用期間

平成26年4月1日～平成27年3月31日（日曜日・祝日を除く）

利用料

各学童クラブで異なります。申請書添付の資料で確認してください。

申込・問い合わせ

市福祉課 ☎61-1660・市ホームページ <http://www.city.ninamata.lg.jp/>

特定健診は受けましたか？

生活習慣病予防は、早期発見が大切です。年に一度は自分の健康管理のため、健診を受けましょう。

水俣市国民健康保険加入者は、かかりつけの病院などで特定健診が12月末まで受けられます。7月に配布した「特定健診受診券」（黄色）を紛失した人は、再発行しますので連絡してください。

実施期間

12月末まで

対象

40～74歳の国民健康保険加入者

検査項目

身体計測、診察、血圧測定、検尿、血液検査（血糖、血中脂質、肝・腎機能）

医師の判断により、心電図、

眼底検査、貧血を追加する場合があります。

医療機関

左表のとおり

受診方法

①医療機関に予約する。

②予約した日に「特定健診受診券」「保険証」「個人負担金」を持参して受診する。

※特定健診とは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）に起因する糖尿病、脂質異常症、高血圧症など生活習慣病の予防や、重症化を防ぐことを目的とした健康診査です。

※国保の人間ドックや集団での総合健診および複合健診での特定健診を受けた人は、個別健診（病院での特定健診）を重複して受けられません。

問い合わせ

市民課 ☎61-1633

特定健診が受けられる医療機関

医療機関名	電話番号
岡部病院	☎63-3311
水俣協立病院	☎63-1704
白梅病院	☎63-7575
山田クリニック	☎63-5188
深水医院	☎63-6390
てらさきクリニック	☎63-1200
市川内科クリニック	☎62-0707
尾田胃腸科	☎63-3438
洲上クリニック	☎63-6552
水俣市立総合医療センター	☎63-2101

募集対象学童クラブ

校区	学童クラブ名	定員（予定）	所在地	電話番号
水一小	一小ふれあい学童クラブ	60人	陣内1-1-88（一小校舎内）	62-7270
水二小	二小ふれあい学童クラブ	45人	栄町1-3-24（二小隣接地）	63-6900
袋小	ふくろふれあい学童クラブ	35人	袋1413（袋小隣接地）	62-6088

★次の保育所でも学童クラブを行っています

申し込みなどは、直接各保育所へお問い合わせください。
▼中央保育園 西方寺 ☎63-1828、▼西方寺保育園 ☎67-1111、▼はつこの保育園 ☎63-6721

消防団員を募集しています！
応募・問い合わせは、総務課 防災危機管理室（☎61-1604）まで

市役所からのお知らせです

税



消費税事業者免税点制度 適用要件の見直し

平成25年1月1日以降に開始する年または事業年度から、事業者免税点制度の適用要件が見直されました。
当課税期間の前年の1月1日（法人の場合は前事業年度開始の日）から6カ月間の課税売上高が1千万円を超えた場合には、当課税期間において課税事業者となります。
課税売上高に代えて、「給与等支払額の合計額」で判定することもできます。
事業者免税点制度の詳細は、問い合わせてください。
■問い合わせ 八代税務署 ☎0965・322・3141
※自動音声案内で「2」を選択してください

法定調書の提出は 平成26年1月31日まで

給料、報酬、不動産の使用料などを支払った場合は、支払先の住所、氏名、支払金額などを記載した「源泉徴収票

企業支援



地場企業支援を拡大します！ 補助金を利用しやすくなりました

市は、雇用を伴う工場などの新・増設を行う地場企業に対する補助金制度の交付要件を追加しました。（下表★）
積極的に事業展開を進める地場企業への支援を拡大します。工場などの新設・増設の予定がある場合は、事前に相談ください。
■制度名 水俣市地場企業新産業・雇用創出促進補助金
■対象となる要件 次の全ての要件を満たす工場など
①市税を完納していること
②市内に住所を有する個人または法人で、営利を目的として水俣市内で5年以上継続して同一の業種に属する事業を営む地場企業であること
③「環境に配慮した工場等の立地協定」を締結すること
④下表の要件を満たしていること
■追加要件（下表★）の適用期日 平成25年4月1日以降の新設・増設に適用

地場企業の区分	交付要件		補助金額	
	投下固定資産額・投下リース資産額の合計	操業開始時の新規地元雇用者数	上限額	算定方法
中小企業	★2500万円以上	★3人以上	★1250万円	工場等施設の敷地となる土地の購入価格または建物等整備費から他の補助金を除いた額のうちいずれか高い方に3分の1を乗じて得た額（1,000円未満の端数切り捨て）
	5000万円以上	5人以上	2500万円	
中小企業以外	1億円以上	10人以上	5000万円	

※すでに新・増設をしている場合は、12月27日（金）までに適用工場指定の申請が必要です
■申込・問い合わせ 総合経済対策課 ☎61・1628

公売



公用車（給食運搬配送車） を売却します！



▲11月15日現在

- 入札売却物件 給食運搬配送車 1台
- 車種/型式 トヨタダイナ BU2120107219
- 初度登録年月 平成10年1月
- 車検有効期限 平成26年1月29日
- 走行距離 16万3千km
- 入札方法 一般競争入札
- 最低売却価格 10万円（税別）
- 入札参加資格 一部の制限項目を除き、個人・法人、どなたでも参加できます
- 申込方法 申込方法などの詳細は、市学校給食センターで配布する実施要領（市ホームページ）

- △ページにも掲載）を確認してください。
- 公用車公開期間・場所 12月2日（月）～17日（火） 15時～17時・給食センター車庫
- 申込受付期間 12月2日（月）～20日（金） 9時～17時（土・日曜日、祝日は除く）
- 入札日時・場所 12月26日（木） 10時～・給食センター会議室
- 申込・問い合わせ 市学校給食センター ☎63・3700
- 差し押さえた財産を公売「九州市町村合同公売会in熊本」九州の各市町村が税金の滞納処分のために差し押さえた物品を公売する「九州市町村合同公売会」が熊本県内で行われます。
- 水俣市も差し押さえた物品を出品します。さまざまな物品が出品されます。皆さんのご来場をお待ちしています。
- 日時 平成26年1月12日（日） 9時開場予定
- 場所 益城町総合体育館
- 問い合わせ 御船町税務課 ☎096・282・1115 / 水俣市税務課 ☎61・1630

日本では、英語を勉強するのはまるで義務のようだ。中学校から高校にかけて勉強するわりには、英語を使える人が少ない。しかし、ニュースで「英語ができる人材を獲得しないと日本企業はグローバルな競争で戦えない」という発言が出るため、危機感を感じ、早く英語を身につけなければと思込む人が多い。そんな人は僕に

「英語を覚える秘訣は?!」としつこく聞く。私は母国語が英語だが、外国語としての英語教育に携わったのはたった3年間なので、英語教育の権威者ではない。個人的には「シャドーイング」という通訳者たちも使っている勉強方法（内容は自分で調べてください!）は効果的だと思うけれど、もうちょっと面白いアドバイスがある。「英語を勉強する前に、好きな外国語を学ぼう。」特に中学校や高校で勉強した英語にはいろいろな思い出が詰まっているかもしれないから、何年かぶりに英語の教科書を開いてみると「やっぱり駄目だ」と思い、勉強する気がなくなるのではないか。私も中学校と高校で4年間スペイン語を勉強し、成績は（他の教科と同様）オール優だったものの、今はスペイン語の挨拶しかできない。けれど、大学に入り、ずっと前から興味があった日本語の勉強を始め、毎日日本語の宿題を楽しみにしていた。宿題がないときにも日本語の本を朗読したり、日本語で独り言を言ったり、ノートや教科

エリック丸の
水俣航海記
- Vol.04 -

CIR 国際交流員
エリックスミスの

書の余白に落書きではなく漢字を書いたりしていた。私にとって日本語の勉強は毎日したくなるぐらい楽しく、趣味のようだったので、やれと言われなくても積極的に勉強に励んでいた。その結果、日本語が身につく、自分の世界が広がり、友達も増え、ものすごく達成感を感じている。日本語を勉強していた7年間を振り返ってみると「こんな努力が必要だったのだ」と思う。その7年間の経験から、自分にとってどうやって、またどれぐらい勉強するかがよく分かり、自分の気持ちが外国語で相手に通じた嬉しさも知っている。第三の言語にチャレンジしたら、日本語の勉強で鍛錬された心で、やる気満々でやるだろう。外国語を覚えるには魔法のような努力せずに自然に身につく方法はない。楽しく、自分なりのやり方で頑張っていけないとうまくいかない。皆さん、英語を身につけたいなら、他の外国語を勉強する楽しさを味わってから、英語に挑戦してみよう。

市役所からお知らせです

補助金



工口住宅建築促進補助金
まもなく締め切りです！

市では、一定の基準にあつた工口住宅の建築や購入費用の一部を補助しています。

1月末か、予算終了時点で募集を締め切ります。審査に2週間程度必要ですので、利用を希望する人は、建築工事中前にご相談ください。

■水俣市工口住宅建築促進総合支援事業

水俣の気候風土にあつた快適な住環境づくりや、伝統構法による住宅建築技術の継承を支援

■補助対象 水俣市民が地元資源(木材、製品、業者、職人など)を活用してつくる環境配慮型住宅

■補助額

1坪あたり3万円
(上限150万円)

■締切日

平成26年1月31日(金)

※締切前でも、予算終了時点で締め切ります

■問い合わせ 環境モデル都市推進課 ☎61・1612

水銀条約

水銀に関する水俣条約外交会議
写真パネルを展示します

10月7日から熊本市を中心に開催された「水銀に関する水俣条約外交会議」の様子がお知らせする写真展を開催します。

特に、9日の水俣視察には、120カ国、600人の外国人が水俣を訪れ、水俣病慰霊碑に献花を行ったり、水俣病語り部の会の皆さんのお話を聞いたり、水俣病について正しく理解するとともに、今の水俣にふれていただきました。そのときの様子も多数展示しますので、ぜひご覧ください。

■日時・場所

①開催中 12月13日(金)
市役所1階ロビー

②平成26年1月15日(水) 1月30日(木)

もやい館2階ふれあい広場

■問い合わせ 水銀条約外交会議熊本県推進協議会水俣・芦北部会事務局(水俣市環境モデル都市推進課) ☎61・1612

西回り自動車道

南九州西回り自動車道「芦北出水道路」設計説明会



南九州西回り自動車道「芦北出水道路」の次の区間は、道路の設計が完了しました。その設計内容などについての説明会を開催します。

関係する地権者には、案内状を送付します。両日とも同じ内容です。都合の良い日に出席してください。

■設計完了区間

古城3丁目～袋字清水

■説明内容 設計内容、用地幅杭設置測量・用地測量実施

■説明会日時/場所

①12月17日(火) 19時～
サン・ビレッジみなまた多目的ホール

②12月19日(木) 19時～
もやい館3階ホール

■問い合わせ 八代河川国道事務所調査第二課 ☎0965・32・8015

郷土水俣の偉人 徳富蘇峰

作 岩崎 徹
絵 徳富 香穂里



〈翁の独り言〉

明治19年は、私にとつて忘れられない年となった。自費出版した『将来の日本』が、今でいう超ベストセラーとなり、私の考え方が日本中に普及することになったのじゃ。この成功に自信を得て、私たちが家はこれまでの大江義塾を閉鎖して、東京に打って出ることになったのじゃよ。

―『平民主義』の運動―

猪一郎には、夢がありました。それは自分の新聞を作って発行することです。しかし、同時にその難しさも知っていました。そこで、新聞発行の前に、まずは雑誌を刊行し、自分の考えを具現化することにしました。

雑誌名の『国民の友』は、若い時から米国の雑誌『ネーション』

ン(※ネーション：国民・国家の意味)を愛読して「国家国民」という言葉が頭の中にあつたので、そこからヒントを得たようです。社名の「民友社」は、雑誌名から2字を抽出したと述べています。

「ああ国民の友生まれたり、何がゆえに生まれたるか…」

の有名な言葉は、猪一郎に期待していた多くの人々の心を動かしました。とにかくこの雑誌の売れ行きはすくなく、当時雑誌の発行部数は千部以下で、500〜600部が普通のところ、なんと発行部数が1万部を数えたのです。

『国民の友』の目玉は、この頃から「蘇峰」と号した猪一郎が、毎号書く論説文でした。蘇峰は社会・文化のあらゆる分野へと手を広げ、国の内外の現象や社会思潮の紹介にも力を入れていきます。

雑誌の厚さは最初40ページ余りで、付録がつくと倍ぐらいいなりました。付録では二葉亭四迷坪内逍遙、森鷗外、国木田独步などが作品の出来栄を競ったのですから、付録の付いた『国民の友』の売れ行きは、ついには倍増することもあったほどです。

■問い合わせ 市生涯学習課 ☎61・1639

帰ってきた!

チャリピカくん!?

ぴっかーん!!
(チャリピカくん登場!)



チャリピカくん へっへっへ! とうとう主役をのっとうてやっただぞ! オレさまはチャリピカ。ちよっと前まで、市報にもよく登場してたんだぜ! (わき役だったけどな...) これからオレさまが水俣のことをいろいろ教えてやるよ!

チャリぞく ちよっと、チャリピカくん! 一緒に水俣のエコ案

「チャリぞ〜一家のエコ生活」改め



内をしようって言ったじゃない! やあ、みなさん、こんにちは! ぼくはチャリぞく。自転車とエコが大好きで、おもしろいことを探して、いつも水俣のまちを走り回っているよ! これから毎月、チャリピカくんと水俣のエコ情報などをお届けするね! チャリピカくん エコエコってうるさいなあ…。エコはエコでも、かっこよくて楽しんで面白くなきゃつまらないぞ!

チャリぞく もちろん! 楽しくって、知っててお得な情報をお届けしなきゃね。

チャリピカくん で、今日はどこに遊びに行くんだ?

チャリぞく 水俣病資料館でやってる水俣の海の写真展(12月28日まで)はどう? 最近、「水俣病資料館下」バス停(九州産交)もできて、駅からのアクセスも便利になったんだって。

チャリピカくん ぴっかーん! 陸上からは見慣れていても、海の中は知らないもんなあ。よし、じゃあ早速バスで行ってみるか!

問い合わせ 環境モデル都市推進課 ☎61・1612

※チャリぞ〜とチャリピカくんは「環境のまちづくり」のイメージキャラクターです

学校クリスマス&学校説明会

12月14日(土) 9:00~11:30...学校クリスマス
11:30~12:30...学校説明会

学校クリスマス、学校説明会どちらかだけの参加もできます。

カトリック女子校
大口明光学園 中学校
高等学校

- 聖劇、キャンドルサービス、ハレルヤコーラスなどカトリック学校ならではのクリスマス会です。
- 学校説明会では、本校の教育の特色、入試について詳しく説明いたします。



お問合せ ☎895-2511 鹿児島県伊佐市大口里1830
申込みは TEL:0995-22-0609 FAX:0995-22-0642

Eメール e_mail@okuchimeiko.ac.jp ホームページ http://www.okuchimeiko.ac.jp

暮らしの 情報



◎税務課
市民税係 ☎ 61-1610
収納対策室 ☎ 61-1630
固定資産税係 ☎ 61-1620

◎市民課
戸籍住民係 ☎ 61-1611
年金医療保険係 ☎ 61-1633
◎福祉課
生活支援室(総務) ☎ 61-1640
(生活支援) ☎ 61-1670
福祉推進室(障がい者支援) ☎ 61-1650
(子育て支援) ☎ 61-1660

◎環境モデル都市推進課
環境モデル都市推進室 ☎ 61-1612
環境衛生係 ☎ 61-1613
環境クリーンセンター ☎ 62-4101
◎健康高齢課 ☎ 63-3202
◎都市政策課 建築住宅係 ☎ 61-1621
◎土木課 道路維持係 ☎ 61-1625
◎水道課 ☎ 61-1627
◎水道局 ☎ 63-2604
◎教育総務課 ☎ 61-1637

※その他の窓口は ☎ 63-1111 へ
お尋ねください



生ごみ消えろプロジェクト！ 家庭用生ごみ処理機モニター募集

市では、ゼロ・ウェイスト(ごみを燃やさない・埋め立てない)の実現に向けて、家庭で簡単に生ごみを処理できる生ごみ処理機「キエーロ」のモニターを募集します！
キエーロを使ってみたい！
作ってみたい！ という人は、ぜひお問い合わせください。
■モニターの要件
水俣市内在住で、生ごみ処

理やキエーロの使用状況等に関するアンケート調査等に協力できる人
■定員 70世帯
※応募者多数の場合は、山間部に在住の人を優先します

★製作ワークショップ

キエーロ製作ワークショップを開催します。各回2〜3時間程度です。作業ができる服装でご参加ください。
■日時(平成26年)／場所
①1月18日(出) 9時〜 愛林館
②1月18日(出) 14時〜 水俣駅前広場ふれあい館
③1月19日(日) 9時〜 湯の鶴ヶートボール場
④1月19日(日) 14時〜



▲生ごみ処理機「キエーロ」市役所環境課前で見学できます

水俣駅前広場ふれあい館
■内容 大工さんと手づくり！「キエーロの作り方」、キエーロの使い方 など
■参加料 無料
■定員 各回8人程度(要申込)
■講師 熊本県建築士会水俣芦北支部・ゼロ・ウェイスト円卓会議
■申込・問い合わせ 環境モデル都市推進課 ☎ 61-1612

市ふれあいセンター「フラダンス」教室

フラダンスはゆっくりとした動きですが、全身を使う運動です。手話のようにひとつひとつの動きには意味があるそうです。曲に込められた景色を想像しながら、ハワイアンミュージックに合わせて体を動かしてみませんか。初めての人でもぜひ参加してください。
■日時 12月12日(休) 14時〜
■場所 市ふれあいセンター
■定員 15人程度(要申込)
■持参品 水分補給用飲み物、タオル、運動ができる靴
■参加料 無料
■申込・問い合わせ 市ふれあいセンター ☎ 84-9909

♪「もやい音楽祭」ボランティア募集♪

障がいのある人などが、これまで体験や思いを綴った詩をもとに開催する「もやい音楽祭」。その運営ボランティアを募集します。
お手伝いいただける人や、興味がある人は、事務局へご連絡ください。
■問い合わせ もやい音楽祭事務局 ☎ 62-3210



司法書士と市が合同で相談を受けします

相続、遺言、売買、成年後見、債務整理、破産など、気軽に相談ください。相談は無料です。相談希望の人は事前に予約してください。
■日時 12月5日(木) 13時〜15時
■場所 市役所1階市民相談室
■予約・問い合わせ 総務課 ☎ 61-1603



セミナー「ECOMOTフォーラム2013」

水俣・芦北地域の高校生が、普段取り組んでいるエコ活動について発表します。さらに、専門家の講演会を通して、次の時代を担う高校生の発

表をぜひお聞きください。
■日時 12月21日(土) 14時30分〜17時
■場所 みなまた環境テクノセンター
■内容 ①基調講演「リサイクル資源について考えよう」みなまたエコタウン協議会・田中利和会長、②発表/芦北高校・水俣高校
※オプシヨン「リサイクル工場を見学しよう」(13時に(株)田中商店玄関前集合)
■参加料 無料
■問い合わせ みなまた環境塾(環境テクノセンター内) ☎ 62-0639

「子どもへの暴力のない社会」がテーマの講演会です。参加無料で託児もあります。ごなたでも気軽にお申し込みください。
■日時 12月21日(土) 9時30分〜12時
■場所 市公民館ホール
■演題 子どもが大切にされる経験を重ねることのできるあたたかな交流のある地域づくり
■講師 ほつぷ・すてつぷ

CAPくまもと/富永智子代表
■定員 先着120人
■申込・問い合わせ 光明童園 ☎ 63-2074 / メール hand.fonikaridouen.net
初心者も大歓迎！
ダンスパーティー
師走のひとときを、社交ダンスで楽しみませんか。ウオーキングのつもりで気軽にご参加ください。
■日時 12月14日(土) 18時30分〜
■場所 もやい館3階ホール
■参加料 500円
■問い合わせ さわやかダンススポーツ水俣/宮本 ☎ 63-1792

「美と街プロジェクト」クリスマスパーティー
市内2つの美容室が主催するクリスマスパーティーの参加者を募集します。
■日時 12月22日(日) 18時30分〜
■場所 福田農場
■参加資格 20歳以上の男女
■定員 男女先着30人ずつ
■参加料 男性4千円、女性

「エコパーク星空観察会」
アイソン慧星を見てみよう☆
このチャンス逃すと2度と見る事ができない「アイソン慧星」をエコパークで観察しよう！
数に限りがありますが、温かい飲み物を準備してお待ちしています。
■日時 12月8日(日) 早朝5時30分〜
■場所 エコパーク水俣陸上競技場
■参加料 無料
■持参品 双眼鏡または天体望遠鏡
■申込・問い合わせ エコパーク水俣管理事務所 ☎ & FAX 62-7501 / メール info@minamata-kouen.com

ニチイで始めませんか？医療・介護分野の資格&技能を取得！まずは無料体験説明会へ！

<p>未経験でも安心のサポート！</p> <p>厚生労働大臣指定講座※</p> <p>医療事務講座</p> <p>[通学/通信/Webカレッジ/DVD]</p> <p>開講以来、約40年！</p> <p>◆「マイカリキュラム」で、最適なクラス設定にアレンジ可能！</p> <p>●修了後は就業相談実施 ●受講料20%給付(教育訓練給付制度対象講座 ※条件あり) ★説明会は八代・松橋・にしき・本渡でも随時開催中！</p>	<p>お気軽にご参加ください！</p> <p>無料体験説明会日程</p> <p>水俣教室</p> <p>12/10(火)・11(水)・15(水)・20(月)</p> <p>18:00〜19:00</p>	<p>(旧ホームヘルパー2級)</p> <p>介護職員初任者研修</p> <p>[通信(自宅学習)+通学(スクーリング)※修了試験有]</p> <p>介護事業者の実践的介護講座！</p> <p>◆振替受講・延長制度など 無料で安心！</p>	<p>お気軽にご参加ください！</p> <p>無料体験説明会日程</p> <p>水俣教室</p> <p>12/9(月)・1/14(火)</p> <p>11:00〜12:00</p>
---	---	--	--

説明会などのお問い合わせは ☎ 0965-43-7111 平日 9:00〜18:00

ニチイ 八代校 熊本県八代市大手町2-7-20 大手町太陽ビル1F 株式会社ニチイ学園

案内書 無料進呈 請求番号 6749 0120-555-212 年中無休 24時間対応 まなびネット 検索 www.e-nichii.net



平成26年度小・中学校は「土曜授業」を実施します

水俣市内の小・中学校では、平成26年度から月1回(8月、3月を除く全10回)土曜授業を実施します。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

■土曜授業の目的

次世代の水俣を担う「心豊かな人づくり」を目指し、ふるさと水俣を愛する人間性豊かな子どもたちを学校と家庭地域が連携して育てるための「水俣科」の授業を行う。

■期日(学校によって変更の可能性があります)

- 小学校
 - 4月26日、5月17日、6月7日、7月12日、9月20日、10月4日、11月8日、12月6日、1月31日、2月21日
- 中学校
 - 4月19日、5月10日、6月21日、7月12日、9月20日、10月25日、11月8日、12月6日、1月31日、2月14日

■時間
午前中の3時間授業

■内容

「総合的な学習の時間」など
■問い合わせ 教育総務課 ☎ 6116336

国税職員を装った不審な電話に「2」注意ください

国税局や税務署の職員を装った不審な電話の事例が増加しています。電話の内容は、アンケート調査や統計調査と称して、年齢や家族構成、年金額や預金額を聞きだそうとするものです。

国税職員を名乗る電話で不審な点があるときは、即答を避け、相手の所属部署・氏名・電話番号を確認したうえで一旦電話を切り、熊本国税局(納税者支援調査官)または最寄りの税務署(総務課)に問い合わせてください。

詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)にも掲載しています。

■問い合わせ 熊本国税局 ☎ 096-3554-6171 / 八代税務署 ☎ 0965-32-3141 (自動音声案内で「2」を選択してください)

2013フィリピン台風義援金を受け付けます

日本赤十字社では、11月8日に発生しフィリピン中部を直撃した台風30号の義援金を受け付けます。

■受付期間 平成26年2月28日(金)まで
■受付口座(郵便振替) ☎ 口座番号 0011010215606

○加入者名 日本赤十字社
■振込手数料 ゆうちょう銀行・郵便局窓口での取り扱いの場合は免除されます

■通信欄 「2013フィリピン台風」と明記してください。受領証が必要な人は、併せて「受領証希望」と記入してください。

■問い合わせ 市福祉課 ☎ 6116440

水俣演奏家協会第21定期演奏会「クリスマス」の贈りもの

クリスマスや冬にちなんだ名曲を集めました。ご家族皆さんで楽しめるクラシックコンサートです。

■日時 12月8日(日) 14時
■場所 市文化会館
■内容 ▼第一部「くるみ割り

り人形」賛助出演/パレエステージ「フロンティア」▼第二部「アヴェ・マリア」「クリスマスソングメドレー」ほか
■入場料 千円(当日券は1500円)
■チケット販売所 水光社プレイガイド、ブックシティ心堂
■問い合わせ 水俣演奏家協会・測上 ☎ 63-6430

超小型モビリティがやってきました(走行実験)



超小型モビリティは、乗車定員が1、2人程度の原動機付自転車と軽自動車の中間に位置する新しい概念の乗り物で、電気を走るので走るのに環境に優しい車です。

熊本県では「Honda」とともに、県内各地で走行実験を実施し、来年は一般の人を対象とした試乗会を実施する予定です。

■期日/場所(予定) 12月16日(月)・17日(火) 水俣市内を実験走行
■問い合わせ 熊本県産業支援課 ☎ 096-3333-2319

大掃除シーズンです

お部屋の片付けをする際、返却していない図書館の本が、ありましてらご返却ください。市役所、ローソン水俣桜井町3丁目のブックポストも利用できます。

■問い合わせ 市立図書館 ☎ 63-8401

野外活動はマダニに注意 水俣市でも死亡者

夏の時期から注意を促していましたが、マダニを媒介とした「重症熱性血小板減少性症候群」に、水俣市でも感染者が出て、亡くなりました。

この病気は、マダニ(森林や草地に生息するダニ)にかまれることでウイルスに感染し発症するといわれています。感染予防対策としては、マダニにかまれないことが重要です!

12月もマダニの活動時期です。過去には12月に感染した事例もあるため、今後とも注意が必要です。

狩猟や草刈りなど、屋外特に森林や草地で活動する際には、次のことに気をつけましょう。

★感染予防対策

- ① 森林や草地に入る場合には、長袖・長ズボン・足を完全に覆う靴などを着用し、肌の露出を少なくすること。
- ② 野外活動後はマダニにかまれているか確認すること。
- ③ 吸血中のマダニに気がついた際や、マダニにかまれた後に発熱などの症状が出た時には、速やかに病院を受診すること。

■問い合わせ 市保健センター ☎ 62-33028

地域子育て交流サロン どんどんルームに遊びに来てね

親子で遊べます。おじいちゃん、おばあちゃん、妊婦さん、独身の人もどうぞ! イベントがない日も、どんどんルームで過ごせます。

■開催日時 毎週月～金曜日 9時30分～12時

■場所 水俣みどり保育園

■12月のイベント(要予約) 12月3日(火) ベビーマッサージ(0歳対象)

12月4日(水) ベビーマッサージ(0～1歳対象)

12月10日(火) 親子リトミック(1～2歳対象)

12月12日(木) ベビーマッサージ

サージ(2カ月～2歳対象)

12月14日(土) ハーブ教室(大人対象)

12月24日(火) クリスマス会(どなたでも)

12月26日(木) リラックスヨガ(大人対象)

12月27日(金) 身体測定(どなたでも)

■予約・問い合わせ 水俣みどり保育園内・どんどんルーム ☎ 62-1534

1科目から学べる通信大学 放送大学4月入学生募集

創立30周年を迎えた放送大学は、テレビなどの放送インターネットを通して学ぶ通信制の大学です。12月から、平成26年度第1学期(10月入学)の学生を募集します。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の人が学んでいます。

■出願期間 12月1日(日)～平成26年2月28日(金)まで

※資料を無料で差し上げます。放送大学ホームページから請求するか、お問い合わせ

ください。

■申込・問い合わせ 放送大学熊本学習センター ☎ 096-341-0860

広報みなまた1月は合併号 原稿締切日は12月13日(金)

広報みなまたへのお知らせ記事掲載依頼は、市役所3階総務課広報の受付簿に記入して、原稿を提出してください。

遠方などで受け付けが困難な人は、ご相談ください。原稿締切日を過ぎると掲載のお約束ができません。

■1月合併号締切日 12月13日(金)

※発行は、1月15日(水)です

■2月1日号締切日 1月15日(水)

※発行は、1月31日(金)です

▼原稿テキストデータがある場合は、メールで送るか、持参してください。

▼内容や紙面の都合で、掲載できない場合があります。■問い合わせ 総務課(広報担当) ☎ 61-1655 / FAX 62-0611 / メール kouhominanatata@gmail.com kouhominanatata@gmail.com kouhominanatata@gmail.com

【水俣駅とJNC】連載4
野口町の正面にある水俣駅は、大正15(1923)年に国鉄肥薩海岸線(現おれんじ鉄道)として開業。当時の工場の生産設備能力は、カーバイド年産4万トン、石灰窒素5万トン、変成硫安4万トン、セメント25万樽でした。



昭和戦前の水俣駅
国書刊行会「目でみる懐かしの停車場」より。

JNC株式会社
水俣製造所 〒867-8501 熊本県水俣市野口町1番1号
TEL:0966-63-2116 FAX:0966-63-0032

お手持ちのお米や大豆をお預かりして、おみその委託加工承ります

中屋醸造(有)
〒867-0011 熊本県水俣市陣内1-2-8
Tel:0966-63-3248 Fax:0966-63-1388

お気軽にお問い合わせ下さい

